

1. 基礎情報

自治体名

愛知県豊田市

担当部署名

地域活躍部多様性社会共創課

電話番号

0565-34-6963

ホームページ

<https://www.city.toyota.aichi.jp/shisei/soshiki/chiikishinko/1064557.html>

とよた日本語学習支援システムの教室イメージ

在留外国人数	令和7年4月現在	22,182	人	住民基本台帳人口に占める割合	5.0	%
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名	1位 (ブラジル)	6,813	人	2位 (ベトナム)	4,125	人
				3位 (フィリピン)	2,601	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	コミュニケーション支援
小分類	日本語教育の推進
具体的な取組内容	取組のポイント 「とよた日本語学習支援システム」を活用した、大人に対する日本語教育の推進 「とよた日本語学習支援システム(以下、「システム」という。)」とは、豊田市と名古屋大学が共働で開発した、外国人の日本語習得を総合的にマネジメントする仕組み。市内在住外国人が、円滑な日常生活を営むために最低限必要な日本語能力を習得することを目的に構築した。システムを活用した日本語教室は、毎回のテーマ(「自己紹介」、「出身地」、「休日の過ごし方」、「趣味」等)に沿って、学習者と日本語パートナーがコミュニケーションを行う対話形式をとっており、より実践に近い形で日本語を学ぶことができる。
大分類	コミュニケーション支援
小分類	日本語教育の推進
具体的な取組内容	取組のポイント 乳幼児期からのライフステージに応じた切れ目のない日本語教育の推進 外国にルーツのある子どもが増加する中、将来の自己実現が可能となるライフキャリア形成を支援するため、豊田市地域日本語教育の基本方針(令和4年3月策定)に基づき、以下のとおり乳幼児期からのライフサイクルに応じた継続的かつ個別性に配慮した事業を実施している。 【就園前期】 ・多文化子育てサロン 【こども園期】 ・幼児向け日本語教育 ・プレスクール 【就学期】 ・放課後学習支援、青少年自立支援 ・不就学等の子どもの支援 ・初期日本語適応教室 ※プレスクール及び初期日本語適応教室は、市教育委員会の実施事業